

## 理科の学習

令和3年11月19日(金) 第2校時 6年3組

<单元名> 電気と私たちの暮らし

<学習について>

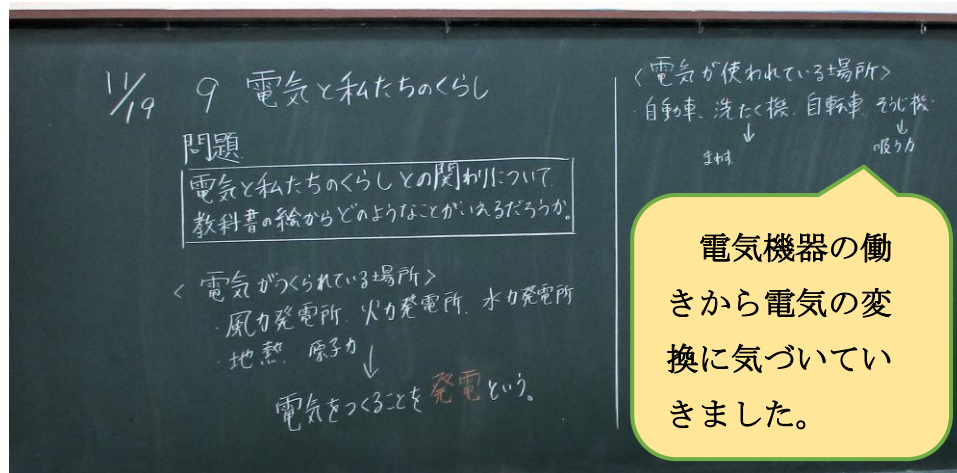
この单元は、次のような力を育てることをねらいとしています。

電気の量や働きに着目して、それらを多面的に調べる活動を通して、発電や蓄電、電気の変換についての理解を図り、実験などに関する技能を身に付けるとともに、より妥当な考えをつくりだす力や主体的に問題解決しようとする態度を育成する。

この学習は8時間予定で、本時は1時間目です。本時のねらいは次の通りです。

身の回りで電気はどのように作られたり利用されたりしているかに興味をもち、電気と自分たちの暮らしとの関わりについて問題を見出すことができる。

**活動1** 日常生活の中で電気がつくられ、使われている場面を想起し発表する。



電気については3年生と4年生でも学習し、電気がモーターを動かすなどの働きをすることをつかんでいます。それを振り返りながら学習問題を立てました。そして、

日常生活の中から、電気がつくられていることや、様々な働きをしていることについて予想し合い、日常生活と深くかかわっていることについて関心を高めていきました。

**活動2** 発電の方法や電気の利用について確かめる。



教科書には、発電から送電、日常生活で様々な電気機器が使われ、人々が快適な日常生活を送っている様子が描かれています。



まずは、自分で見つけ、タブレットに映されたイラストに印をつけていきました。



グループ内で情報交換し、確かめ合っている姿も見られました。



他のグループの児童が書き込んだ資料を見て、自分のものと比較しています。



あるグループの資料を例に、教師が電気の活用について確認していきました。



一人一人がまずは自分で資料から必要な情報を取り出し、それをグループで共有していきました。友だちの学習プロセスを瞬時に共有し、自分の学習プロセスと比較できることがICT活用の強みです。6年生の児童は、驚くほどタブレット端末を使いこなし、それによって、話し合いも活発になってきました。



### 活動3 調べた結果をもとに話し合い、今後の学習の見通しをもつ。



暮らしと電気との関わりについて、電気がどのように変換されているかをまとめています。

例えば、洗濯機は運動、テレビは音、ライトは光、エアコンは熱などのように整理していきました。



最後に、今日の学習で感じたことや疑問に思ったことなどについて発表し合い、今後の学習について課題を確認しました。次の学習から「電気と私たちの暮らしとの関連」を詳しく調べていきます。



授業研究会の様子です。指導主事はオンラインで参加しました。